

<日の出町社会福祉協議会様>

上映日: 2023年02月14日(火) 場所: イオンシネマ日の出(東京都西多摩郡日の出町)



地域の方一人一人が“誰かのために今出来ることを考える”機会になりました

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

日の出町社会福祉協議会では平成23年から映画館で映画とお話で福祉を広める活動として無料映画会をおこなっております。地域福祉の推進のために、映画を選び、その内容に因んだ当事者のお話を交えて実施をしています。

コロナ禍で3年ぶりの再開ですが、施設が多い日の出町で高齢者施設を知っていただく、その現場で働く人たちの事を知っていただく非常に良い機会になりました。コロナ前は日の出町はボランティア活動が盛んで、施設で毎日のようにボランティアが活躍していました。もう一度活気あるボランティア活動の再開にも役立ったように感じる映画で、本当に良い映画を取り扱わせていただき感謝しています。映画会の目的は、地域福祉を推進する社協を知っていただく事と、福祉に関して広く関心を持っていただく事が目的ですので、今回の映画会は非常に成功した映画会です。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

ボランティアセンター運営委員会メンバーです。メンバーには施設関係の職員が多く、主催は社協ですが、運営自体は、ほぼ外部の協力者による運営です。

●協力の得られた団体はありましたか？

映画前のお話の登壇者は、施設で働く現役の職員です。以前より社協と施設の関係は良く、映画会の趣旨もわかっていただけであるため、事前に依頼のお話をして許可を得て協力していただいています。

●資金はどのように捻出しましたか？

社会福祉協議会は地域住民の会員会費によって事業実施しております。地域住民のためになる事業を実施することで、社協の理解につながり、今回の映画会の財源もそのような財源で実施しています。

●地域へどのように告知しましたか？

映画館および、イオンモールでのポスター掲示、コンビニ等でのポスター掲示

●今回の活動を通じて、地域作りに繋がったエピソード等があれば教えてください。

コロナ禍で様々なイベントが中止や規模縮小が今なお続く中で、実施できたので、地域の方から声をいただける貴重な機会になりました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

本映画会は、アンケート回答率も非常に高く、福祉理解の事業として非常に地域に受け入れられています。その中でも、今回の2回目については、関係者の鑑賞が多かった事もあるが、映画終了後も映画館から一人も退場することなく、アンケートを記載してくれていました。みなさん感動して好意的な意見がたくさんありました。

社協の財源は地域のみなさまの募金によるものですので、それを財源に実施して「よかったよ!」と言っていただけが一番の喜びです。

今回の映画は「誰かのために今出来る事を考える」良い機会になりました。地域の方、一人一人が、今誰かに出来る事を考えてくれるだけで、地域福祉の推進は大きく進みます。そして良い日本になっていくのだと信じて事業をしています。

本当に今回の映画会はやって良かった!と感じる映画会になりました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

映画をシェアする時間をつくってみると、より一層つながりが生まれます。

ご担当者: 青木建治さん